

※提供を希望される場合は、申請書に文書番号と文書名を記入してください。

1. 教育委員会所蔵古文書

(1) 大西家文書

文書番号	文書名	年代・発行年	備考
大-1	寛永年間検地帳 書上申候扣	寛永六年（1629） 元禄六年（1693）、 元禄七年（1694）、 元禄十一年（1698）	書き下し文は 『扶桑町史 上巻』 （平成十年発行）に 掲載
大-2	徳川家より奏聞写	慶応年間 （1865～1867）	
大-3	[宝暦から文化年間の記録 三点]	宝暦年間 （1751～1763）、 寛政年間 （1789～1800）、 文化年間 （1804～1817）	
大-4	御蔵入畑高指書上帳	寛政三年（1791）	
大-5	乍恐奉願上候御事	明治四年（1871）	
大-6	此度御変革被仰出候二付御制札之写	慶応三年（1867）	
大-7	此度御一新御変革被仰出候二付御制札之写	慶応四年（1868）	書き下し文は 『扶桑町史 上巻』 （平成十年発行）に 掲載
大-8	覚	明暦二年（1656）	
大-9	奉御願上候事	明治三年（1870）	
大-10	覚		
大-11	南山名村境塚より東迄 他		
大-12	寛永享保年間記	（1624～1735）	
大-13	乍恐奉願上候御事		
大-14	乍恐御願奉申上候御事	明治二年（1869）	
大-15	乍恐御達申上候御事	天保七年（1836）	
大-16	乍恐御達申上候御事	天保五年（1834）	
大-17	道路敷地取調臺帳	明治二年（1869）	
大-18	覚	寛政三年（1791）	
大-19	[寺社の記録]		
大-20	誓迺詞		
大-21	毎朝神拝詞記		

大-22	衷儀畧文例	明治四年（1871）	
大-23	誓詞	慶応四年（1868）	
大-24	山那天神之神像之曰		
大-25	[寺社の記録]		
大-26	平田大博士御邸年内行事ノ事	明治三年（1870）	
大-27	村方より幸野山賣渡申手形之事	天保九年（1838）	
大-28	欲仁慈厚情之徒救助賤民苦	安政六年（1859）	
大-29	[神社の記録]		
大-30	尾関門人姓名録	慶応四年（1868）	
大-31	山名本居氏子分家姓名録		
大-32	大西分家記録		
大-33	南山名多和田系譜		
大-34	大日本繁花地見立	安政五年（1858）	
大-35	[蒙古襲来記]		
大-36	[養蚕に関する記録]		
	[北山名村庄屋の記録]（37～56）		
大-37	乍恐奉願上候御事	明和二年（1765）	
大-38	乍恐奉願上候御事	明和七年（1770）	
大-39	元文申年禿般若井筋	享和元年（1801）	
大-40	当村惣高書上帳	享和元年（1801）	
大-41	乍恐奉願上候御事	享和三年（1803）	
大-42	覚	文化四年（1807）	
大-43	乍恐奉願上候御事	文化四年（1807）	
大-44	乍恐奉願上候御事	文化八年（1825）	
大-45	覚	文政十年（1807）	
大-46	乍恐御達申上候御事	文政十二年（1829）	
大-47	乍恐御達申上候御事	文政十二年（1829）	
大-48	乍恐御達申上候御事	文政十二年（1829）	
大-49	乍恐御達申上候御事	文政十三年（1830）	
大-50	乍恐御達申上候御事	天保二年（1831）	
大-51	儉約之定	天保二年（1831）	
大-52	乍恐御達申上候御事	天保三年（1832）	
大-53	村方より幸野山売渡申手形	天保九年（1838）	
大-54	乍恐奉願上候御事	天保五年（1834）	
大-55	乍恐御達申候御事	天保六年（1835）	
大-56	乍恐御達申上候御事	天保二年（1831）	
大-57	名古屋藩御役習字手本名録	明治三年（1870）	

大-58	京都地図	明治三三年（1900）	
大-59	北山名村地図（猿尾）		
大-60	名古屋城下地図（部分）		
大-61	尾張地図（部分）		
大-62	大坂戦場図	慶長十九年（1615）	
大-63	大坂城図	元和元年（1615）	
大-64	濃州関箇原戦場図	慶長五年（1600）	
大-65	大坂城図	慶長十九年（1615）	

（2）教育委員会所蔵文書

文書番号	文書名	年代・発行年	備考
教-1	宗門送り一札	嘉永五年（1852）	
教-2	往来一札之事	弘化三年（1846）	
教-3	借用申金子手形之事	慶応三年（1867）	
教-4	質物流売渡申畑手形之事	明治元年（1868）	
教-5	借用申金子手形之事	慶応三年（1867）	
教-6	頼母子講手形之事	安政六年（1859）	
教-7	巳年麦御売候目録	元治二年（1865）	
教-8	借用証文之事	慶応二年（1866）	
教-9	□□証文之事	慶応二年（1866）	
教-10	頼母子講手形之事	文久元年（1861）	
教-11	地券（11通）	明治十一～十七年 （1878～1884）	
教-12	下野村地図	天保十二年（1841）	
教-13	丹羽郡地図	江戸中期	
教-14	丹羽郡南山名村見取改帳	享保八年（1723）	書き下し文有り
教-15	地券入費畝歩當記	明治六年（1873）	
教-16	地價反別記帳	明治二九年（1896）	
教-17	地券覈精簿	明治九年（1876）	
教-18	寅年野方目録	慶応二年（1866）	
	[以下 表紙・記載例のみ集録]		
教-19	山名野農蚕組合会株主姓名及勘定帳	明治三〇年（1897）	
教-20	桑売主書抜帳	大正九年（1920）	
教-21	蚕種予約帳	大正九年（1920）	
教-22	蚕種予約帳	大正十一年（1922）	
教-23	蚕種台帳	大正十三年（1924）	
教-24	秋蚕種配当帳	大正十五年（1926）	

教-25	晩秋蚕種予約帳	大正十五年（1926）	
教-26	桑売買帳		
教-27	桑売□□種帳	昭和四年（1929）	
教-28	桑売買帳	昭和十九年（1944）	
教-29	春蚕種配当帳	昭和五年（1930）	
教-30	四化買主書抜帳		
教-31	野取帳 高雄村（四冊）	明治九年（1867）	
教-32	家並台帳 北新田組・犬山羽根組	明治十七年（1884）	
教-33	建物台帳 羽根・宮嶋・福塚・伊勢帰	明治十七年（1884）	
教-34	家並台帳建物記調帳 堀之内組分	明治十七年（1884）	
教-35	[土地台帳]		
教-36	収支明細帳 尾北冷蔵庫	大正三年（1914）	
教-37	氷馱賃及雇人覚	大正九年（1920）	
教-38	氷庫□□□□人夫及雜費帳	大正十年（1921）	
教-39	寅年地方下用割符帳	慶応二年（1866）	
教-40	亥年野方割符帳（三冊）	明治八年（1875）	
教-41	野方年貢書抜帳	明治九年（1876）	
教-42	大福帳（四冊）	明治年間	
教-43	醤油税台帳	明治三七年（1904）	
教-44	扶桑村会予算□	明治三九～大正元年 （1904～1912）	
教-45	敬老会記録	大正十二～昭和二七年 （1923～1942）	
教-46	村費決算書類	明治四〇～大正元年 （1907～1912）	
教-47	土木ニ関スル重要書類綴	明治四四～大正五年 （1911～1916）	
教-48	高雄学校同窓会記事録	大正十一～昭和十七年 （1922～1942）	
教-49	對字文（習字手本）		
教-50	手本（習字手本）		
教-51	千字文（習字手本）	明治二二年（1819）	
教-52	御手本（習字手本）	明治二七年（1894）	
教-53	習字帖（習字手本）		
教-54	御手本（習字手本）	明治二八年（1895）	
教-55	帰田調金割符帳	明治四年（1871）	
教-56	普請諸入用記帳	明治三九年（1904）	

教-57	亥年立合下用記	明治八年（1874）	
教-58	民費取立簿	明治八年（1875）	
教-59	地券入費村下用費取立帳	明治六年（1873）	
教-60	合役立合勘定帳	明治六年（1873）	
教-61	御用日役人別日記帳	明治六年（1873）	
教-62	御布告紙代諸役取入費屋敷貢米割符帳	明治六年（1873）	
教-63	御布告代諸役入費残高割符帳	明治七年（1874）	
教-64	御布告代諸役入費戸数残高割帳 住居	明治七年（1874）	
教-65	掟米代金徴収簿	明治二七年（1894）	
教-66	刺取帳	大正四年（1915）	
教-67	金錢出入帳	明治三八年（1905）	
教-68	薬師堂弘法堂再建寄付人名帳	明治三四年（1901）	
教-69	定使日口割賦帳	明治六年（1873）	
教-70	埜方割雜費帳	明治三年（1870）	
教-71	明治四十二年七月書出帳（兼松書店）	明治四二年（1909）	
教-72	残高初納取立帳	明治八年（1875）	
教-73	明治十五年午一月從祓日記	明治十五年（1888）	
教-74	高雄青年団史	昭和五年（1930）	
教-75	扶桑新聞（三点）	明治三八年（1905）	
教-76	国民新聞	明治三八年（1905）	

2. 千田家文書（下野村文書）

貞享五年（1688）と元禄六年（1693）キリシタン教徒一族を記した類族帳である。

※書き下し文は『扶桑町史 上巻』（平成十年発行）に掲載

文書番号	文書名	年代・発行年	備考
千-1	丹羽郡下野村切死丹類族帳	元禄六年（1693）	扶桑町指定文化財
千-2	丹羽郡下野村切死丹類族帳	元禄六年（1693）	扶桑町指定文化財
千-3	切支丹類族之覚	貞享五年（1688）	扶桑町指定文化財

3. 近藤家文書（丹羽郡斎藤村切支丹類族書上）

貞享四年（1687）から享保十年（1725）にかけての切支丹類族書上、令書（触れ書き）、対応等の詳細が書かれた庄屋の記録である。

※書き下し文は『扶桑町史 上巻』（平成十年発行）に掲載

文書番号	文書名	年代・発行年	備考
近-1	差上申一札之事	貞享四年（1687）	扶桑町指定文化財
近-2	差上申一札之事	元禄六年（1694）	扶桑町指定文化財
近-3	差上申一札之事	宝永三年（1706）	扶桑町指定文化財
近-4	差上申一札之事	正徳五年（1715）	扶桑町指定文化財
近-5	差上申一札之事	享保八年（1723）	扶桑町指定文化財
近-6	差上申一札之事	享保十年（1725）	扶桑町指定文化財
近-7	宗門請合一札	天明五年（1785）	扶桑町指定文化財
近-8	指上一札之事	文政十二年（1829）	扶桑町指定文化財
近-9	指戻し申送り一札之事	天保十五年（1844）	扶桑町指定文化財
近-10	請合宗門一札之事	天明六年（1786）	扶桑町指定文化財
近-11	一札之事	天保二年（1832）	扶桑町指定文化財
近-12	送り一札	安政二年（1855）	扶桑町指定文化財